

放射能被ばくにかかわる子ども健康相談会のご案内

原発事故の放射能汚染によって不安を抱えておられる保護者とそのお子さんを対象とする健康相談会を開催いたします。健康相談とは、実際に聴診器を当てたりする医療行為ではありませんが、医師が放射能に関する不安や悩みをお聞きしながら生活や健康へのアドバイスをを行います。

日 時：2014 年 1 月 14 日（火）午前 10:00～12:00 午後 13:00～15:00
ひと組 30 分程度

場 所：日本キリスト教団東北教区センター「エマオ」2階会議室
仙台市青葉区錦町 1 丁目 13-6

担当医師：山崎知行（やまさきともゆき）先生

1943 年生まれ。医師（おもに内科・皮膚科）。1969 年鳥取大学医学部卒業。1984 年和歌山県岩出市に上岩出診療所（内科・皮膚科・小児科）を開業、現在に至る。1986 年のチェルノブイリ原発事故以降、市民運動などのかかわりの中で、医師の立場から放射能汚染・被ばく被害に取り組んでこられました。2005 年、2006 年、2008 年チェルノブイリ来訪、現地の方々や現地の医師との出会いを重ね、学びを続けておられます。

費 用：無料

申し込み：2013 年 12 月 25 日（水）17:00 までに東北教区放射能問題支援対策室いずみにお電話にてお申し込みください。先着順。TEL 022-796-5272
※当日受付で問診票に体調および必要事項をご記入いただきます。

健康相談とは

健康相談とは、健康診断と異なり聴診器をあてる等の行為は致しません。問診票にあらかじめ体調を記載していただき、それをもとに具体的な健康状態についてカウンセリングしていきます。特に保護者の皆さんは子どもたちのからだの不調を放射能の影響なのか知りたいというケースが多いので、そのことに対してカウンセリングし、冷静に判断することで、課題整理をしていきます。現在は低線量被ばくの影響への不安が高まっているかと思いますので、アドバイスしていただけたと思います。また、お子さまの症状あるなしに関わらず相談受付可能です。保護者の方のみでの相談もできます。

今回の企画は日本キリスト教団大阪教区、会津放射能情報センターの協力を得て行います。

お問い合わせ

日本基督教団東北教区放射能問題支援対策室いずみ

〒980-0012 仙台市青葉区錦町 1 丁目 13-6

TEL/FAX 022-796-5272 E-mail izumi@tohoku.uccj.jp